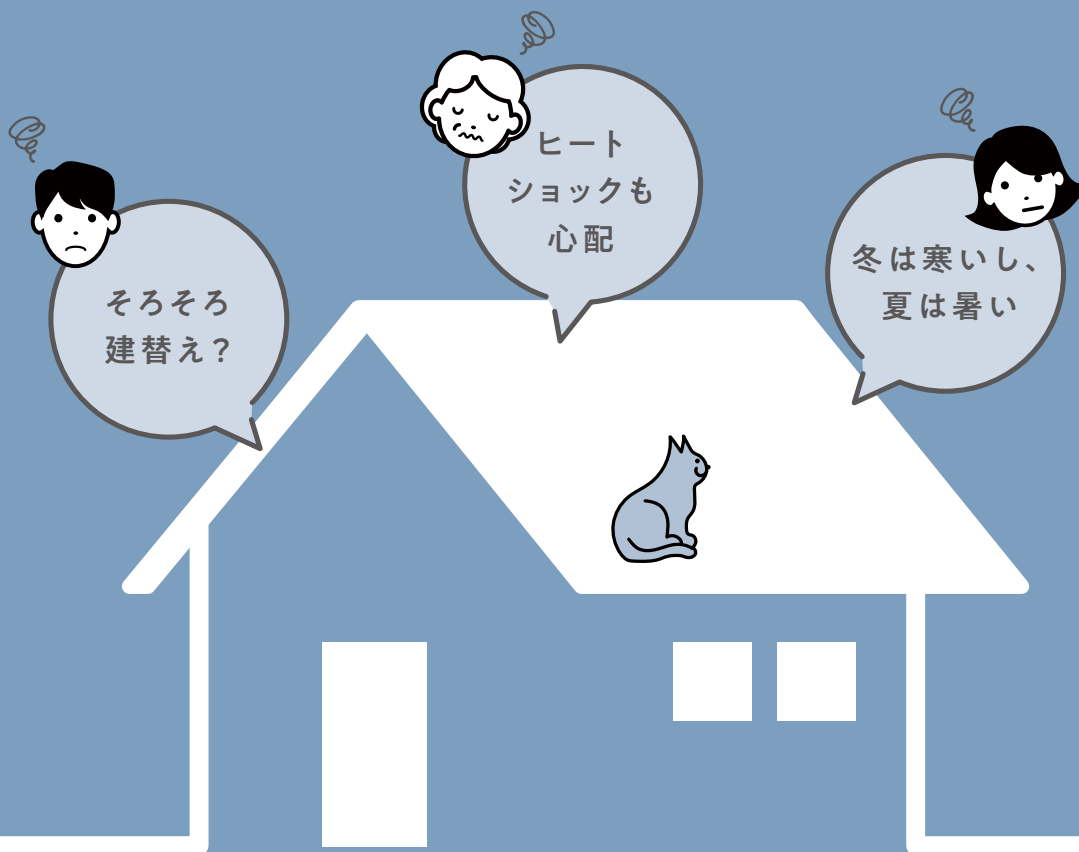
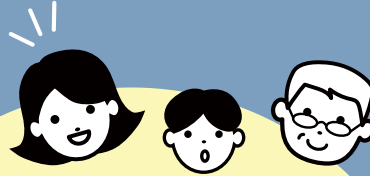


新築・建替え・リフォームを計画中の方に

住み替えスタイルの 新提案。

日本の家の平均寿命は、およそ30年といわれています。
愛着ある家をメンテナンスしながら60年以上も住み続ける
欧米と比べると、何だかもったいないような気がします。
新築も、建替えも、リフォームも、これまでの当たり前を見直して、
新しい住み替えを考えてみてはいかがでしょうか。





新築？建替え？
その前に
チェック！

人生100年時代
これからの
住まいのこと
よく考えましょう

新しい
選択肢！



高性能
新築・建替え

スタンダードな
新築・建替え

高性能
まるごと断熱
リフォーム

ひとクラス上の建築費
快適・健康・省エネは◎

経済的にマイホーム
一般的な住宅性能

家を活かしてコスト削減
快適・健康・省エネも◎

まるごと断熱リフォームは

新築・建替え・ リフォームのいいとこどり。 住み替えスタイルの 新しい提案です。

必要な
リフォームの
組み合わせが
可能

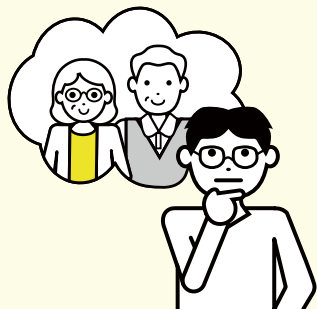


※詳しくは
P.23をご覧ください。

まるごと断熱リフォームで、今ある住宅を新築レベルの高性能化。さらに、住宅の経年劣化の状況やライフスタイルに合わせ、適切なリフォームを組み合わせることで、暮らしに最適な住まいづくりが行えます。

リフォームを検討している方の場合

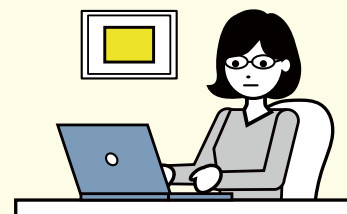
実家をリフォームして
両親との同居を計画。
特に「冬寒く、夏暑い」を
改善したい。



中古住宅を買って
素敵にリノベしたいが、
古いので、断熱や耐震に
不安がある。



テレワークなど、
おうち時間が増え、
もっと快適に暮らせる
ようにしたい。

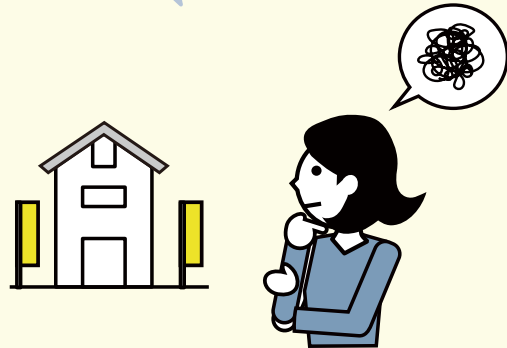




新築・建替えを検討している方の場合

快適な高性能住宅に建て替えたい。
でも、予算オーバーが心配。

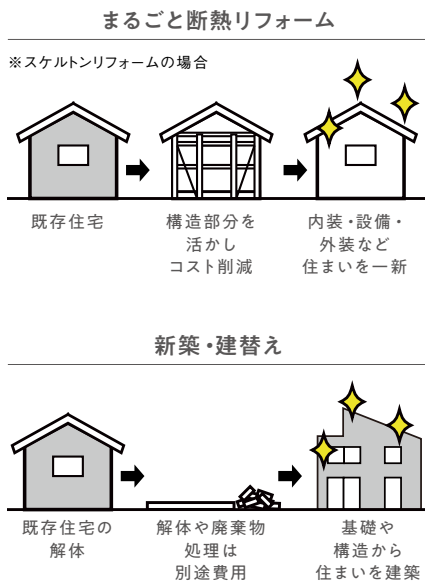
スタンダードな住宅での新築、
建売住宅の購入を考えているが
家の性能はよくわからない。



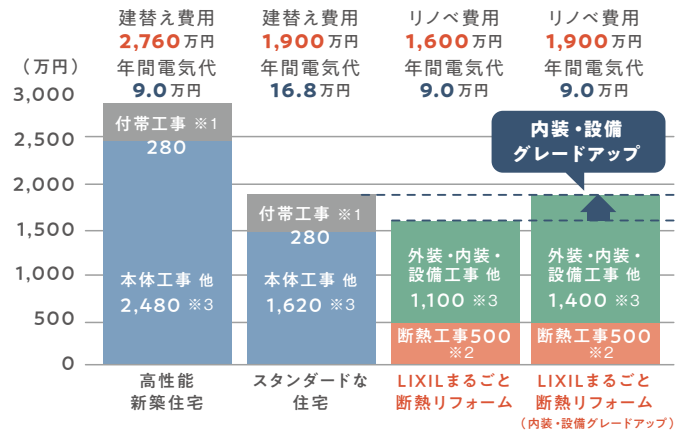
既存住宅を活かすと、住まいづくりが、こんなにおトクに。

まるごと断熱リフォームによる住まいのリニューアルは、既存住宅を活かす工法のため、
新築や建替えに比べ建築コストを抑えることが可能です。
その工程と建築費の違いを比較してみましょう。

● 住まいづくりの工程比較



● まるごと断熱リフォームによるリノベーションと建替えとの建築コスト比較の一例



※1 解体工事、屋外給排水工事、測量、登記費用。 ※2 サッシ・ドア工事を含みます。

※3 高性能住宅、LIXILまるごと断熱リフォームは太陽光発電システムの設置あり、スタンダードな住宅は太陽光発電システムの設置なしとしています。

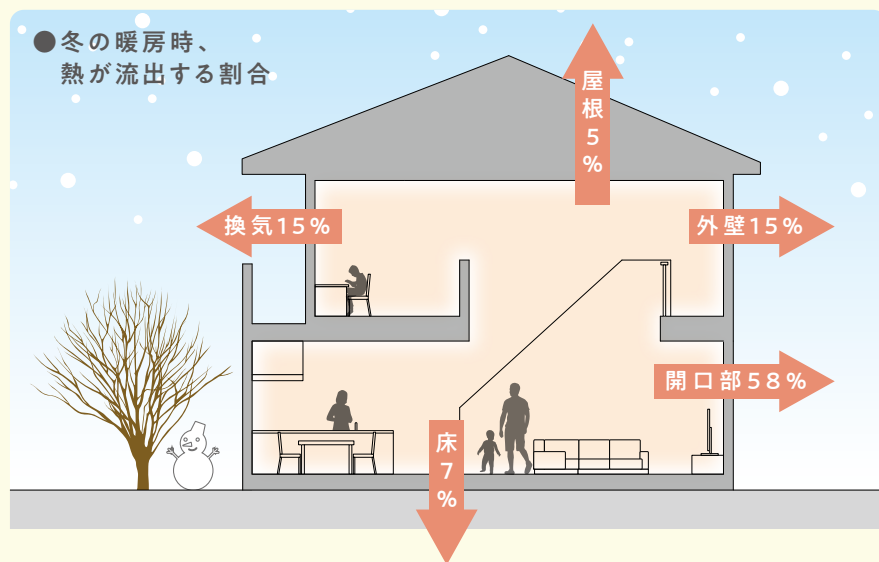
【試算条件】住宅仕様：自立循環型住宅モデルプラン(2階建て延床面積36坪)高性能住宅及びまるごと断熱リフォーム：HEAT20 G2レベル/スタンダードな住宅：平成4年省エネ基準レベルの断熱性能/省エネ地域区分：6地域

リフォームで

高性能住宅の 暮らし心地をかなえる 先進の断熱 リフォームです。

まるごと断熱リフォームは、今ある住まいを、一棟まるごと断熱改修することで高性能住宅化できる先進の工法です。
すぐれた性能の断熱材により、壁・天井・床をしっかりと覆い、高断熱の窓や玄関ドアに交換。外気温の影響が少なく、快適・健康・省エネを実感できる暮らしをご提案いたします。

☑ 一棟まるごとの断熱リフォームに こだわる理由とは？



熱は温度の高い所から低い所へ移動します。住宅においても、冬場で例えると開口部、外壁、床、屋根、換気など、あらゆるところから熱が外へ逃げていきます。室内の快適な温度を保つためには、部分的な断熱では十分ではなく、家一棟まるごとの断熱対策が重要となるのです。

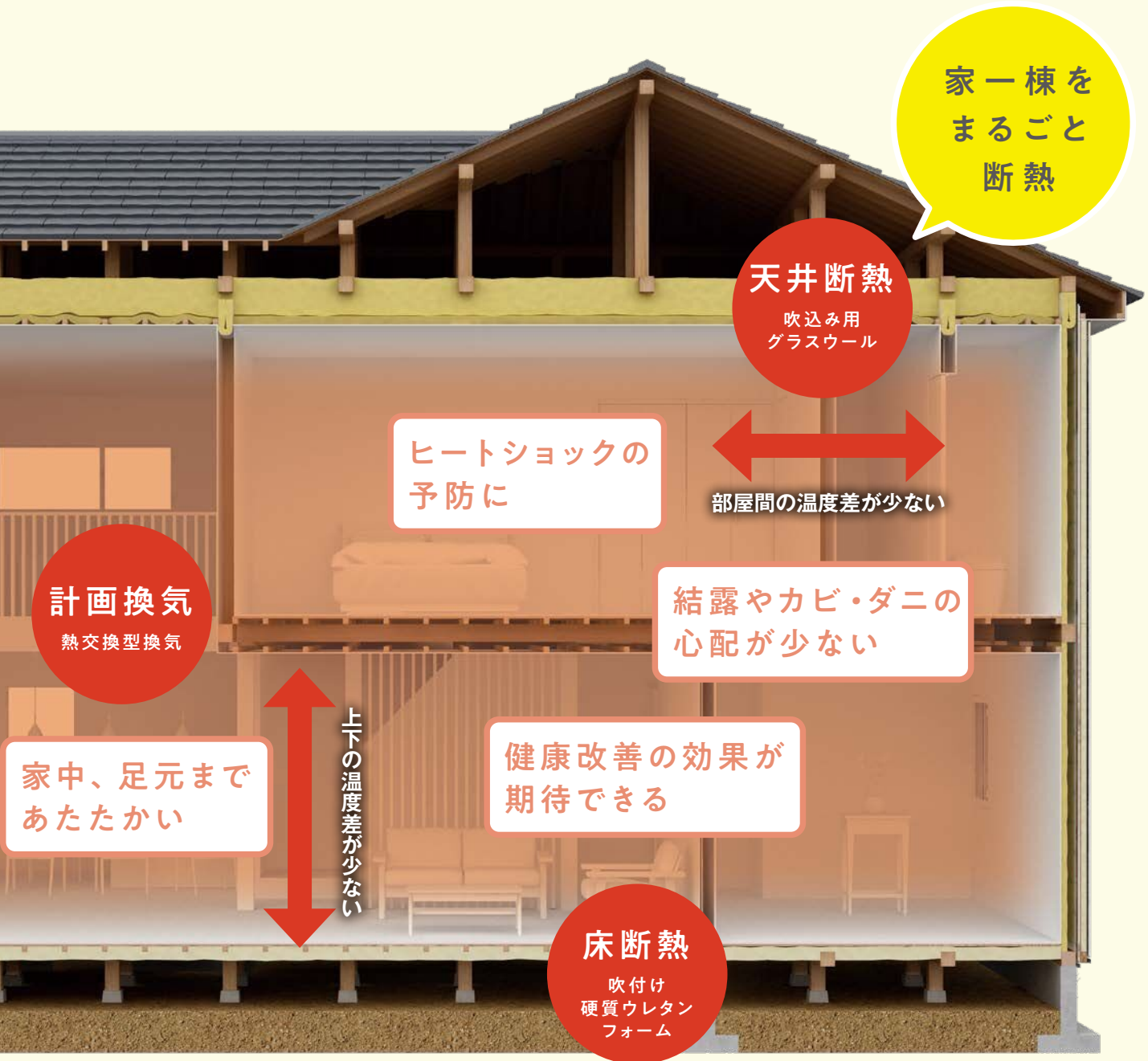
出典：(一社)日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター
「省エネ建材で、快適な家、健康な家」より

壁断熱

高性能
断熱リフォーム
パネル

開口部断熱

高断熱
樹脂サッシ
玄関ドア



快適

健康

省エネ

人生100年時代に向けて、これからの住まいは家のポテンシャルを高めることが大切です。特に断熱性能の向上は、快適・健康・省エネに効果を発揮し、年を重ねるごとに大きな価値となります。



まるで魔法瓶
みたいに温度を
逃さないから
あったかいんだね

まるごと断熱だから

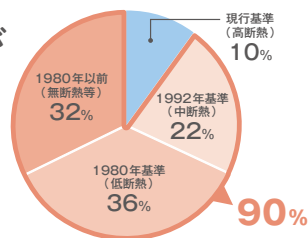
冬も夏も、家のどこにいても快適に過ごせます。

まるごと断熱リフォーム後の快適性は、築年数の経った住宅と比べてどれくらい違うのでしょうか。例えば冬の足元までおよぼ暖かさは、部屋のサーモグラフや温度データによって比較できます。また、冬も夏も、冷暖房が効いた部屋だけではなく、家中の温度差が少ないため、どこにいても快適に過ごせます。



高断熱リフォームは、すぐれた性能をもつ断熱材により、壁・天井・床をしっかり覆い、高断熱の窓や玄関ドアに交換。外気温の影響が少なく、冬は暖かく、夏は涼しく過ごすことができます。

実は、日本の家の90%が寒さ・暑さをガマンしている断熱性能の足りない住宅です。



住宅の省エネ基準は、時代とともに進化していますが、現行の基準を満たしていない日本の家は全体の90%を占めています。その多くが、寒さ・暑さをガマンしている断熱性能の足りない住宅といえます。これは、健康を維持する意味においても改善すべき問題です。

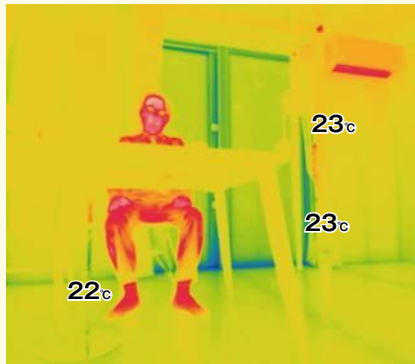
※出展：国土交通省2019年社会資本整備審議会資料より作成

低い断熱・気密性能



【断熱リフォーム前】昭和55年基準

高い断熱・気密性能



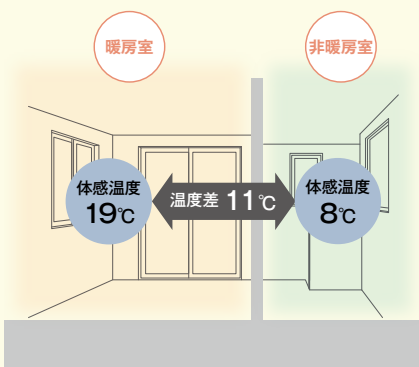
【断熱リフォーム後】HEAT20 G2グレード

足元まで空間全体が暖かく、冷え性の方にもやさしく。

高断熱リフォームによって断熱性能を高めることで、部屋の上下の温度差がわずかに。暖房は効いているのに足元が寒い・冷える、といった暮らしの悩みも解消されます。

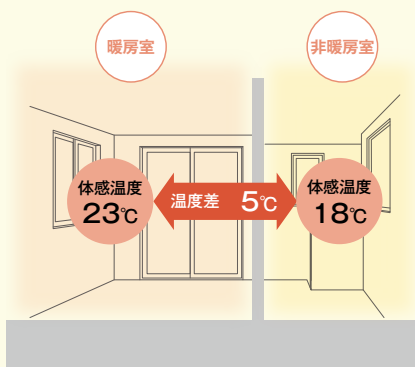
外気温0℃ 暖房設定温度20℃
※掲載データは、実験施設にて測定した値であり、保証値ではありません。住宅の仕様、生活スタイル、気象条件等により異なる場合があります。

低い断熱・気密性能



【断熱リフォーム前】昭和55年基準

高い断熱・気密性能



【断熱リフォーム後】HEAT20 G2グレード

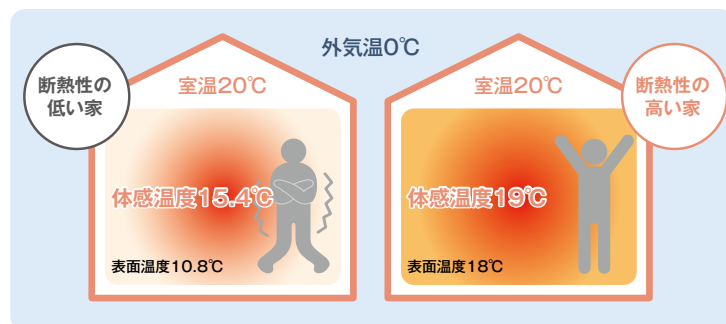
部屋間の温度差が少なく、ヒートショックのリスクを低減。

家全体の断熱性能を高めると、部屋間の温度差も少なくなり、冬場のヒートショックのリスクを低減。入浴時の脱衣室やトイレで「ぶるっと震える」といった寒さも解消されます。

外気温0℃ 暖房設定温度20℃
※掲載データは、実験施設にて測定した値であり、保証値ではありません。住宅の仕様、生活スタイル、気象条件等により異なる場合があります。

断熱性能を高めると、体感温度が暖かく。

人のカラダは空気温度だけではなく、床・壁・天井面からの輻射熱も感じとります。部屋の温度計が20℃でも、断熱性能の高い家では体感温度が19℃、断熱性能の低い家では15.4℃。断熱性能によって、大きな体感温度の差が表れます。

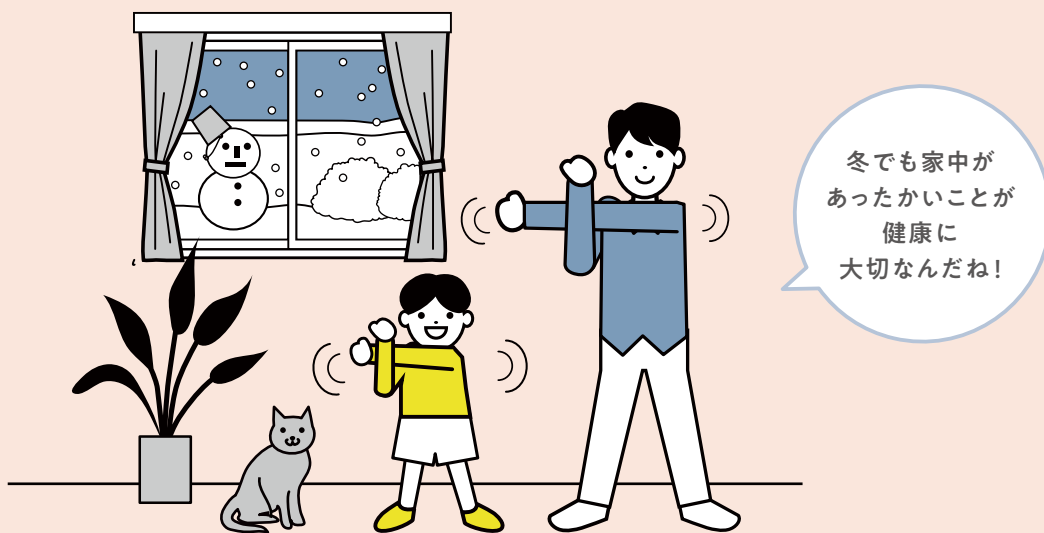


出典：(財)建築環境・省エネルギー機構 住宅の省エネルギー基準の解説

断熱性で差が出る

暮らしの温度と健康は、 大きな関係があります。

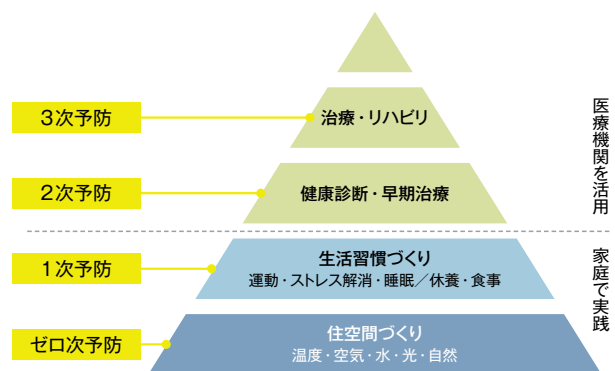
エアコンが効いた暖かい室内でも「足下が冷える」「廊下やトイレは寒い」。
このような温度差は快適性を損ねるだけではなく、健康にも影響をおよぼします。
暮らしの温度と健康との関係性は、さまざまな調査や研究で明らかになっており、
住まいの断熱性を高めた結果、家族の健康改善につながったという調査データ*もあります。



※断熱リフォームの調査データは、効果・効能を保証するものではありません。

これからは 予防医学につながる 住環境づくりが 大切です。

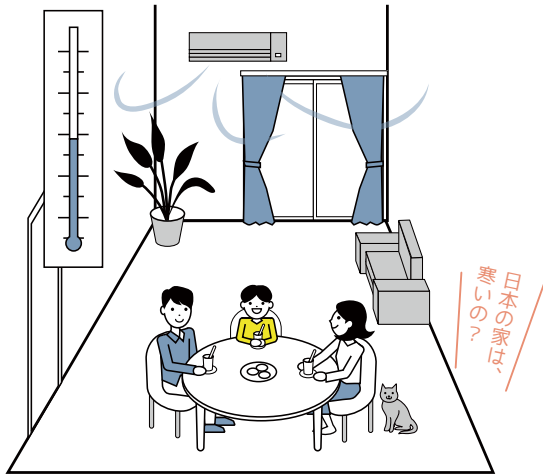
病気になりにくい健康なカラダづくりとその持続のことを予防医学と言います。家庭で実践するゼロ次・1次予防は、住環境に密接に関係しており、健康を考えた住環境づくりで健康寿命を伸ばすことを提唱しています。



監修：首都大学東京・星旦二

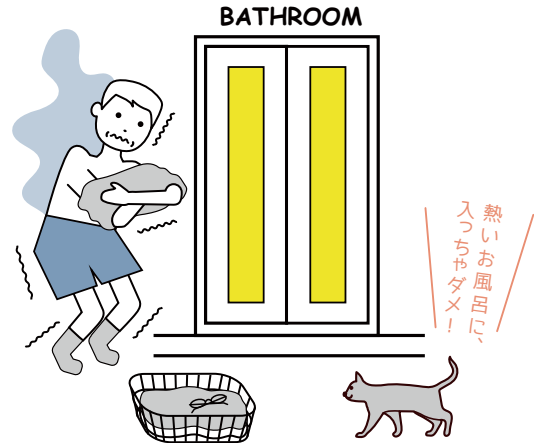
出典：星旦二 ゼロ次予防に関する試論，地域保健，vol.20-6,1989を参考に作成

健康を守るための世界的指針は
冬の室温 18℃以上。



WHO(世界保健機構)は、冬の住宅の最低室内温度として18℃以上を勧告しています。また、英国保健省の冬季住宅内室温指針でも18℃を許容室温に。18℃未満で血圧上昇・循環器疾患の恐れ、16℃未満で呼吸器系疾患への抵抗力が低下するとしています。高齢者ほど室温低下による血圧の上昇が大きく注意が大切です。

ヒートショックが起こりやすい
熱め入浴は、家の寒さも原因。



冬の入浴時に注意が必要な「ヒートショック」。ヒートショックが原因のひとつである入浴中の死亡者数は、交通事故死亡者の約5倍とも言われており、高齢者が多数を占めています。特に脱衣所の室温が低いと熱めの湯に浸かる方が多く、血圧の乱高下が発生しやすくなり、心筋梗塞や脳卒中等を起こすリスクが高まります。

英国の冬季室内温度指針

21℃	21℃	◎	昼間の居間の最低推奨室温※
18℃	18℃	○	夜間の寝室の最低推奨室温※
16℃	~18℃	△	血圧上昇、循環器系疾患の恐れ
	~16℃	△	呼吸器系疾患に対する抵抗力低下
8℃	5℃	×	低体温症を起こす危険大
5℃	4~8℃	×	集団レベルで観測される死亡増加する平均外気温の閾値
4℃			

※ 2015年10月の改定で21℃の記載がなくなり、全室18℃が最低推奨温度に改定

英国保健省イングランド公衆衛生庁「イングランド防寒計画 (Cold Weather Plan for England) 2015.10」

室温管理は世界の常識と言われ、英国保健省では冬季室内温度の指針を発表し、住宅の断熱性向上と適切な暖房を指摘。健康・安全性の劣る住宅には改善命令を出すなどの取り組みを行っています。

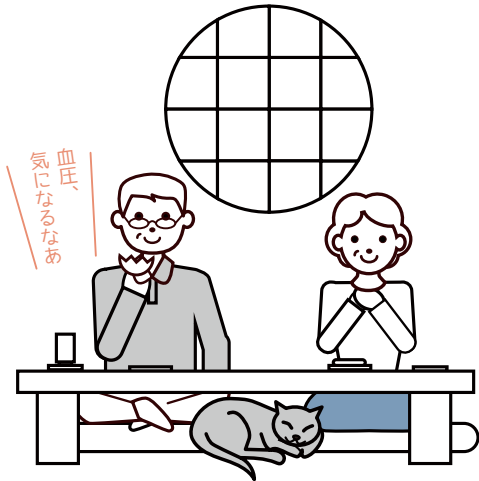
熱め入浴と室温との関係

熱め入浴率	1.0	1.75倍	1.77倍
	18℃以上	18℃以上	18℃未満
	家全体が温暖	居間だけが温暖	家全体が寒冷
居間室温	18℃以上	18℃以上	18℃未満
脱衣所室温	18℃以上	18℃未満	18℃未満

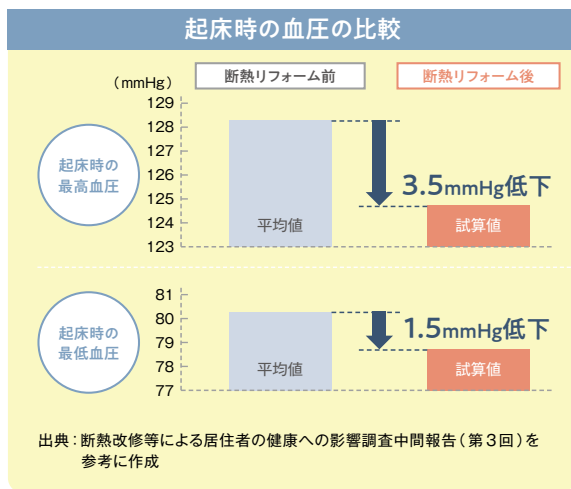
出典：断熱改修等による居住者の健康への影響調査中間報告(第3回)を参考に作成

居間や脱衣所の室温が18℃未満の住宅では、入浴事故リスクが高いとされる「熱め入浴(湯温42℃以上)」が約1.8倍に増加します。また、居間は18℃以上でも脱衣所の室温が18℃未満の場合には、同様の傾向がみられます。

家の断熱性を高めることで
血圧が下がる要因に。



日本人の3人に1人は高血圧といわれている昨今、血圧が高い状態をそのままにしておくと病気の原因となるため予防が必要です。予防策としては、食生活の改善や運動が知られていますが、断熱リフォームにより家が暖くなることで、起床時の血圧が低下するという分析結果があり、室温の管理も重要といわれています。

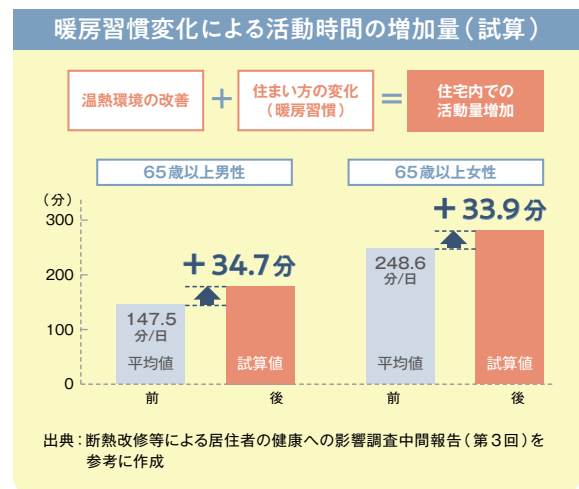


断熱リフォームの前と後における血圧の変化を分析した結果、起床時の最高血圧が3.5mmHg低下、最低血圧が1.5mmHg低下すると試算。生活習慣の改善による血圧低下の目安よりも高い効果が期待できます。

家全体が暖かいと活動が増え
健康リスクの低減にも。



寒い季節は暖房の効いた場所から動きたくなくなったり、運動不足になりがちです。厚生労働省は糖尿病・循環器疾患等の予防の観点から「今より10分多く体を動かそう」と提唱しています。断熱リフォームによって、室温の改善で家の中での活動量が増えることがわかっており、健康リスクの低減につながる事が期待できます。

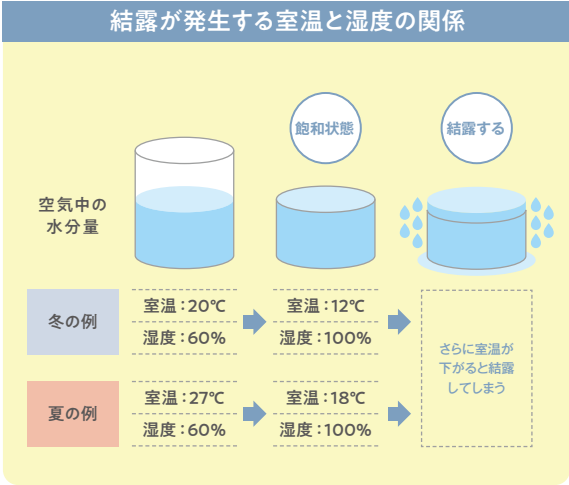


断熱リフォームの前と後における活動時間の増加量を調査・分析した結果、居間や脱衣所の室温が上昇し、コタツが不要になるなどで、家の中での身体活動時間が30分以上増加（65歳以上の男女共）することがわかりました。

結露の発生を抑えることで人も住まいも健康に。

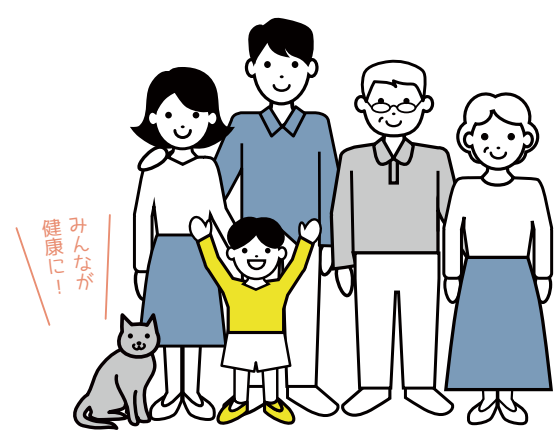


住まいの困りごとの代表といえる、窓ガラスやサッシに発生する「結露」。そのまま放置しておくとカビやダニが発生し、アレルギー症状を引き起こす原因に。また、壁体内に結露が発生すると、建物劣化の原因になる可能性があります。そんな結露ですが、家全体の断熱性能を高めることで発生を抑えることができます。

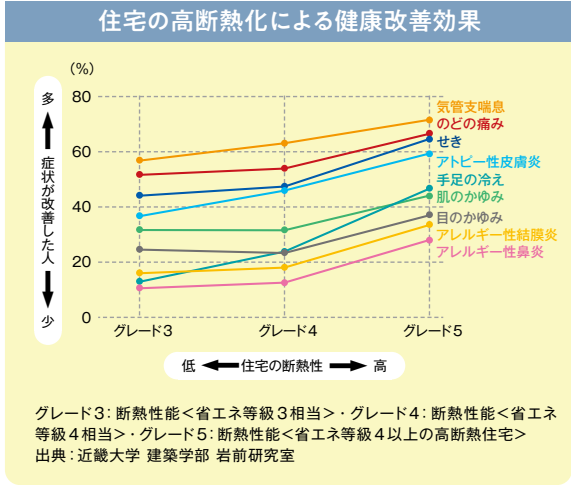


室温と湿度との関係により、室温が下がると、その空気に含まれている水分の量が少なくなります。さらに室温が下がると空気に含まれなくなった水分が飽和状態になり、結露(水滴化)してしまいます。

家の断熱性を高めた結果家族の健康が改善。



冬に室温が下がると、血圧上昇・循環器疾患の恐れや、呼吸器系疾患への抵抗力が低下する可能性があることを先述しました。その逆に、断熱性能を高め、暖かい家で暮らすことによって、健康改善が認められたという研究結果があります。しかも、断熱グレードが高いほど、健康改善の割合が高くなることがわかっています。



住まいの高断熱化と健康改善の関係を調査したところ、断熱性の高い住宅に住み替えたことで、気管支喘息やアトピー性皮膚炎など、健康を害する諸症状が改善したという人の割合が増えたということがわかっています。

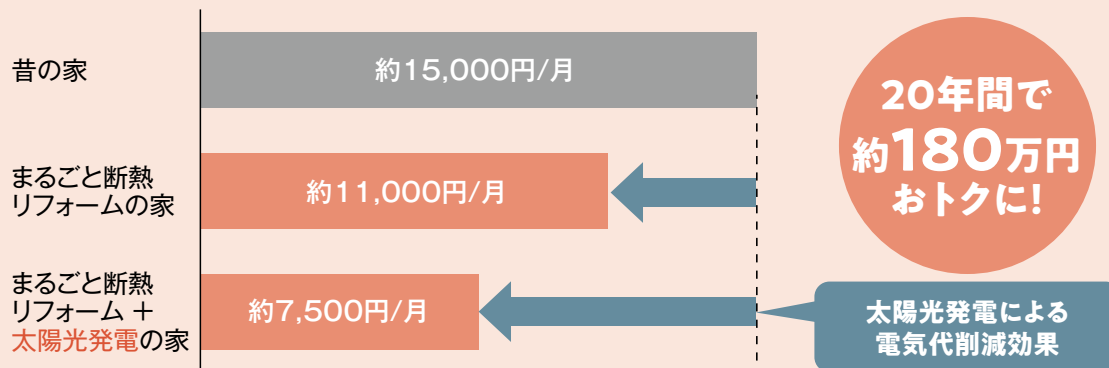
断熱リフォームに

創エネ設備のプラスで 電気代を大幅に削減できます。

まると断熱リフォームに加えて、太陽光発電システムを採用することで、
月々の電気代を大幅に削減することが可能に。
断熱性の低い(昭和55年基準)に比べると20年間で180万円もおトクになります。

暮らすほどに大きな差となる 冷暖房のランニングコスト

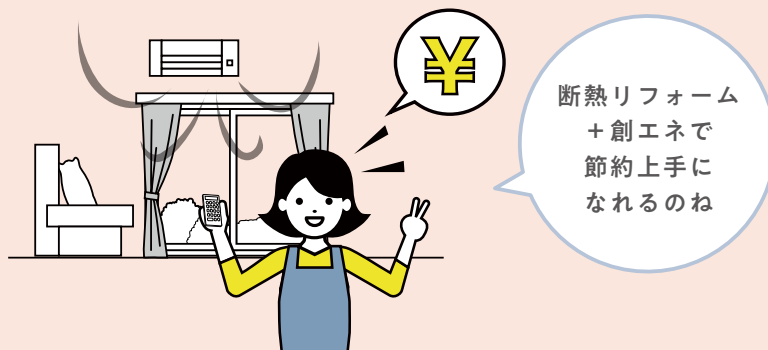
☑ 昔の家との電気代比較(月平均)



年間一次エネルギー消費量から試算

●住宅プラン: 2階建て/延べ床面積120㎡(自立循環型住宅モデルプラン) ●建設地: 東京(地域区分6地域) ●電気料金27円@kWh

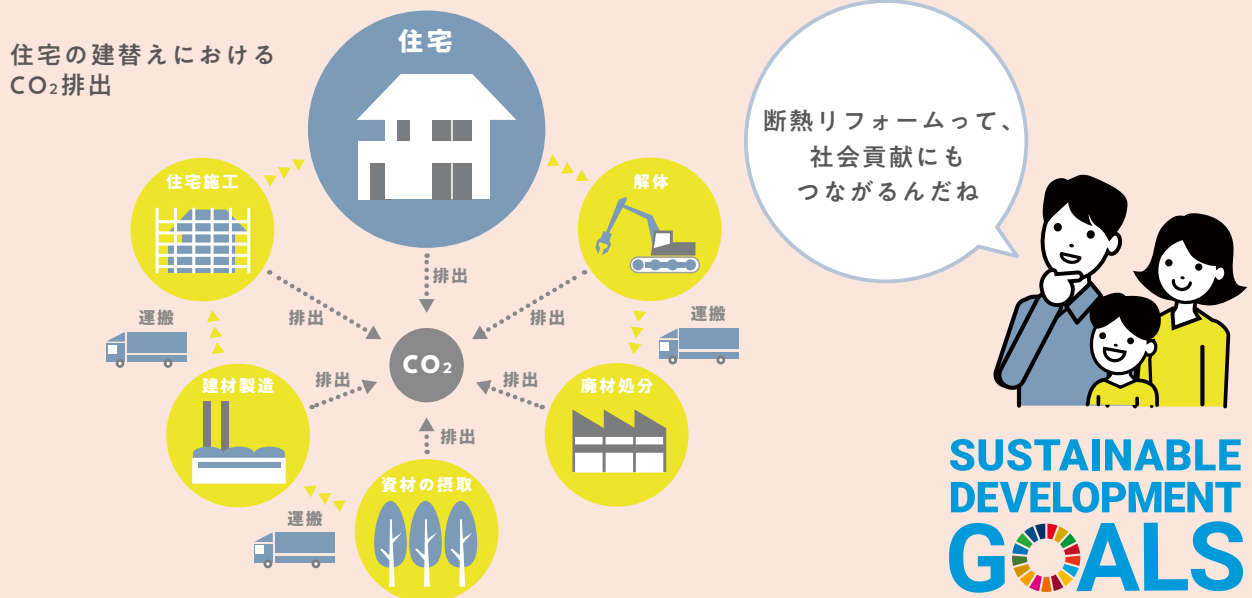
●設備仕様(昔の家): 一般的なS55年レベルの戸建て住宅を想定(LIXIL調べ) (まると断熱リフォームの家): HEAT20 G2レベルの仕様(+太陽光発電の家): まると断熱リフォームの家に太陽光発電5.1kw搭載 ※水道、ガス料金は別途発生します。



サステナブルな暮らしへ

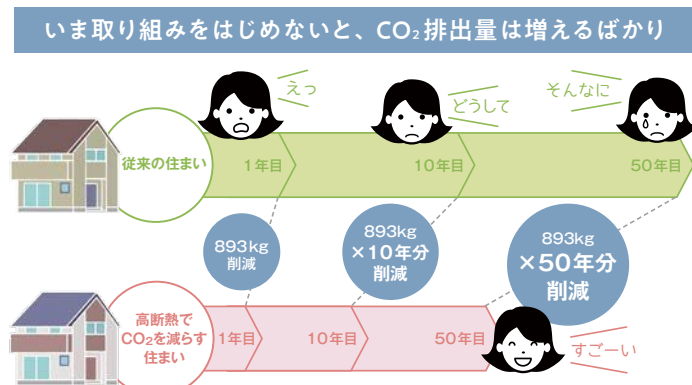
住まいを再生して暮らすことは大きな価値があります。

これまで住まいのライフサイクルは約30年と言われ、建物を壊しては建て替えるのが一般的でした。まるごと断熱リフォームなら、建替えをすることなく新築レベルの高性能化を行いますので、廃材の発生を大幅に減少させ、CO₂削減にもつながり、持続可能(サステナブル)な社会を目指すSDGsにも貢献することができます。



断熱リフォームによる省エネ効果でもCO₂を削減。長く暮らし続けることでさらなる社会貢献に。

断熱性の高い住宅は、冷暖房にかかるエネルギーを抑えることで、地球温暖化の原因とされるCO₂の削減に。そんな省エネ住宅に、いち早く、長く暮らし続けることが大きな差となり、さらなる社会貢献につながります。



出典:LIXIL みんなでスマイルエコプロジェクト <https://www.lixil.co.jp/minnadesmileecopj/>

多くのお客様が

断熱リフォームのメリットを 実感されています。

リフォーム計画時に忘れられがちな断熱リフォームですが、採用された経験者の方たちは、快適・健康・省エネ効果をもたらす、暮らしのメリットを実感されています。

✓ 実感されている、断熱リフォームのメリットとは？

冬を暖かく
過ごせるようになった



74%

夏を涼しく
過ごせるようになった



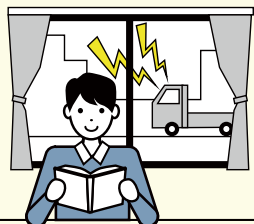
46%

光熱費が下がった



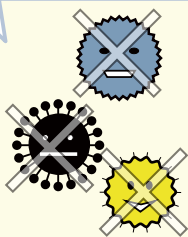
40%

外からの騒音が
気にならなくなった



32%

カビが生えて
こなくなった



18%

睡眠の質が上がった



14%

子供や孫が喜んでくれた



12%

親が喜んでくれた



7%

風邪をひきにくくなった

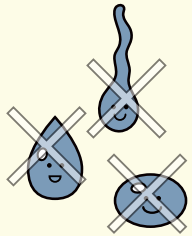


5%

2017リフォーム経験者へのアンケート結果 断熱リフォームのメリットとして感じること(5つまで回答)
出典：健康で快適な暮らしのためのリフォーム読本(発行：暮らし創造研究会 監修：東京大学大学院准教授 前 真之)

いざ、リフォームするときに
忘れがちな断熱のこと

結露がなくなった



39%

生活範囲が広がった

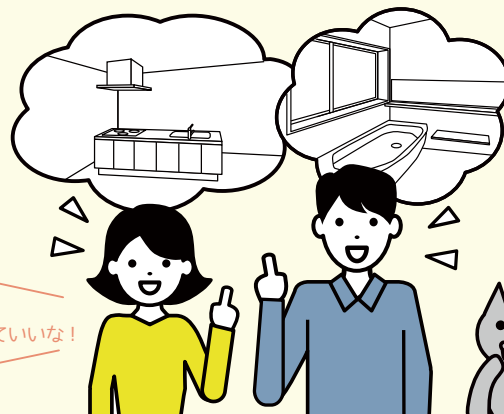


12%

高血圧が改善した



2%



● 住まいの困りごとアンケート

	リフォーム検討前の人	リフォーム検討段階の人	リフォーム実施後の人
1位	光熱費が高くて不満	浴室の使い勝手や汚れが気になる	光熱費が高くて不満
2位	結露やカビ・ダニが心配	トイレの使い勝手や汚れが気になる	結露やカビ・ダニが心配
3位	冬は寒く、夏は暑い	キッチンの使い勝手や汚れが気になる	冬は寒く、夏は暑い
4位	リビングの収納が足りない	結露やカビ・ダニが心配	耐震性が心配
5位	耐震性が心配	光熱費が高くて不満	リビングの収納が足りない
6位	間取りや部屋の大きさに不満	冬は寒く、夏は暑い	キッチンの使い勝手や汚れが気になる

※2015年3月 LIXIL調べ

住まいの困りごとのトップ3は、リフォームの前も後も「光熱費」「結露」「寒さ・暑さ」ところがリフォーム検討段階になると「浴室」「トイレ」「キッチン」の使い勝手や汚れが上位に。あとで後悔ないように、断熱リフォームをしっかりと行うことが大切です。

比較してみました！

従来の住宅の断熱とは、 ここが違います。



UA値

断熱性
(低)

まるごと断熱リフォーム 前

低い断熱性能

寒く、
上下温度差のある住宅

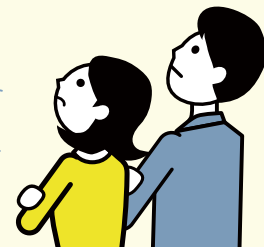


断熱性能：昭和55年基準 外気温0°C 暖房設定温度20°C

チェック！ポイント

- ✓ 壁・天井・床下のグラスウール断熱材が薄い
- ✓ 窓のガラスが一枚ガラス
- ✓ すき間からの熱の出入りが多く、断熱効果が十分発揮できていない

断熱材が少なく
スカスカしてるね



1.47
W/mK

断熱リフォーム前の住宅

断熱診断・調査の結果に
基づいて算定しています。

UA値とは？

冬の「家からの熱の逃げやすさ」とお考えください。「逃げやすさ」ですので、数値が小さいほど住宅の保温性能が良いこととなります。夏場は、エアコン等の冷気が外に逃げやすくなります。魔法瓶のようなイメージです。

省エネ基準


基準

0.87
W/mK

普段見ることのない壁や天井の中、床下を見ることで、断熱材の状況を知ることができ、目に見えない断熱性能の違いが一目瞭然とよくわかります。

断面は代表例であり、住宅の状況により異なります。

まるごと断熱リフォーム 後



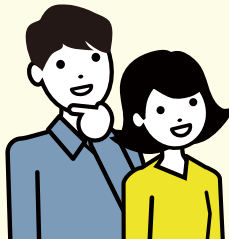
高い断熱性能

暖かく、
上下温度差の少ない住宅

断熱性能：HEAT20 G2グレード 外気温0°C 暖房設定温度20°C

チェック! ポイント

- ☑ 壁・天井・床下に断熱材がしっかり充填
- ☑ 窓の複層ガラスで断熱アップ
- ☑ すき間を埋めて気密性を高め、断熱効果が十分発揮できている



すき間なく断熱材が詰まっているね

断熱リフォーム後の住宅

断熱診断・調査の結果に基づいて算定しています。

※
0.49
W/mK

HEAT20 G1

0.56
W/mK

HEAT20 G2

0.46
W/mK

断熱性
(高)

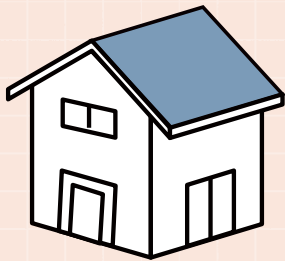


※自立循環型住宅モデルプラン(延べ床面積120.8㎡、建設地 東京)での試算値です。

Q & A よくあるご質問

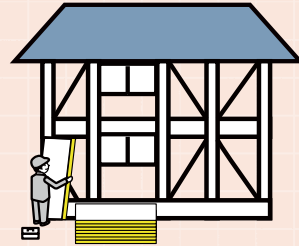
Q どのような家でも採用できますか？

A 木造住宅に限ります。蟻害や腐朽などにより構造材が劣化しているケースや、耐震性が不十分なケースもあります。事前の建物状況調査により、現在の建物の状態をしっかりと確認し、建物にあった方法でリフォームする必要があります。詳しくは、担当の建築会社様にお問い合わせください。



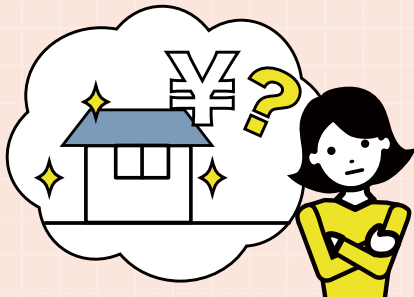
Q 工事期間はどれくらいですか？

A 建物の大きさやリフォーム工事の内容等により工事期間は異なります。モデルケースで、断熱リフォームと合わせて間取り変更や内装、設備などを一新する場合は3～5か月程度になります。詳しくは、担当の建築会社様にお問い合わせください。



Q 費用はいくらぐらい掛かりますか？

A 建物の状態やリフォーム工事の内容により費用は異なります。詳しくは、担当の建築会社様にお問い合わせください。



Q どこに依頼すればいいですか？

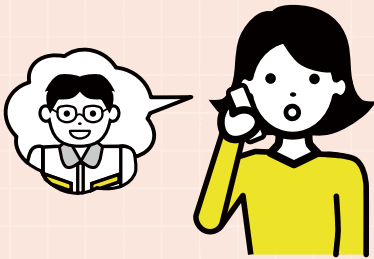
A まるごと断熱リフォームは、取り扱いにあたり登録店制度をとっております。工事を依頼される建築会社様が、登録されているかご確認ください。

お近くの登録店様をご紹介することもできますので、詳しくは、LIXILまでお問い合わせください。



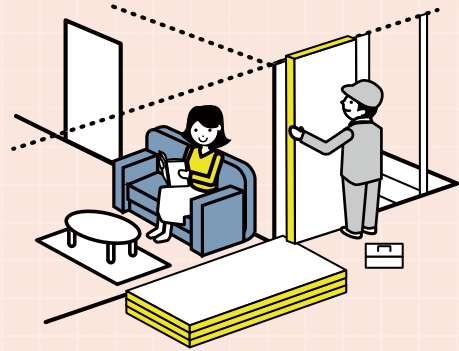
Q 何か補助金制度は ありませんか？

A 地球温暖化対策として国や自治体も断熱リフォームを推進しており、各種補助金制度があります。制度によって募集期間や条件が異なりますので、担当の建築会社様にご相談ください。



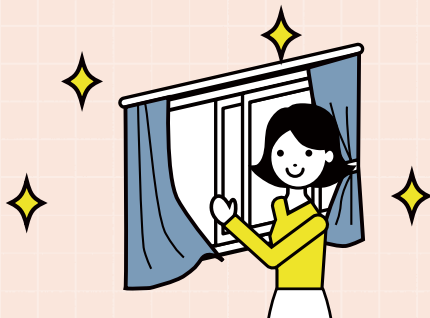
Q 住まいながら 工事できますか？

A 建物の状態やリフォーム工事内容によって異なりますので、担当の建築会社様にご相談ください。



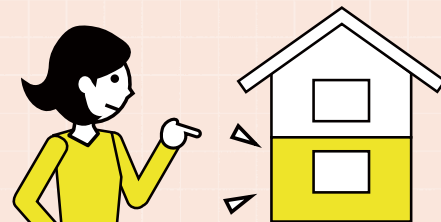
Q やっぱり建替えの方が 快適なおうちになりますか？

A 「まるごと断熱リフォーム」なら、今お住まいの住宅を高性能な新築住宅並みに快適な住宅にすることができます。詳しくは、担当の建築会社様にご相談ください。



Q 建物の一部を 断熱リフォームすることも できますか？

A 「まるごと断熱リフォーム」では、建物の一部を断熱リフォームすることはできませんが、建物の一部を断熱リフォームする方法もありますので、詳しくは、担当の建築会社様にご相談ください。



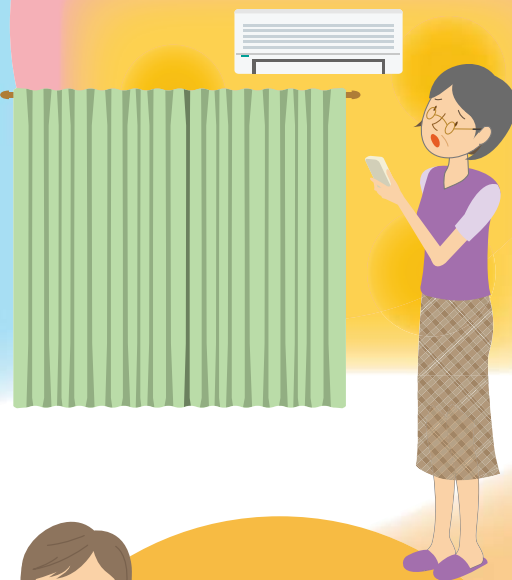
大切な住まいも、 あなたとともに 年を重ねていきます。

これからの暮らしに、
こんな不安はありませんか？
早めに考えておかないと、
お悩みや心配ごとは
さらに膨らんでしまいます。

2階の寝室は
熱がこもって寝苦しいわ。



夏のリビング、
カーテンを閉めても
冷房が全然効かない！



冬のリビング、
暖房を強めても
足元が寒い。
すきま風も
感じるわ。



早朝や夜、窓を開けて
涼しい空気を入れたいけど、
開けっ放しにはできないな…。

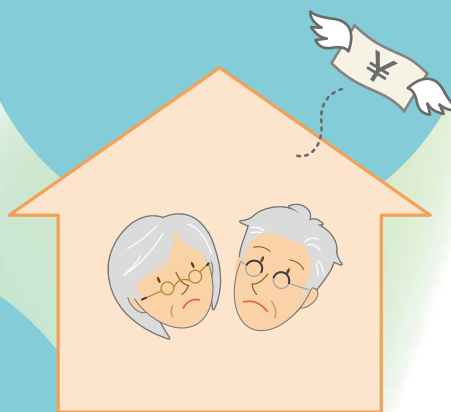


寒いから部屋から
出たくないな。

窓際近くには
もう居られない
寒さだわ!



家にいる
時間が増えて、
この先の光熱費が
心配だよ。



定年退職後は
生活費が心配!



豊かな未来の準備は、すぐに

子育て後や、定年退職後に充実した生活を送る方法は人それぞれですが、誰もが同様に直面する大きな問題があります。

それは、生活の土台である住まいのこと。

一人ひとりの人生が長くなった時代だからこそ、

住まいと上手に付き合っていくことは、とても重要です。

これからも豊かな暮らしを送るために、できるだけ早い段階で今後の住まいについて真剣に考えてみましょう。



結婚

出産

結婚を期に、
夢の
マイホームを
購入!

子供に恵まれ
幸せな生活!

子育ても
落ち着いて
夫婦の時間が
増えた!

始められます。

リフォーム?
今のまま?

リフォームを
選択

今のままを
選択

定年

定年後のセカンドライフに向けて、決断の時!

子どもが独立や結婚で家を離れ、定年も間近。住み慣れた家もだいぶ傷んできた。これからの夫婦2人の生活をしっかりと考え、住まいについての選択をする時です。建替えや住替えをするほど、大きなことはしたくない。

お金があるうちに、できることからリフォームをするか?今のままでいくか?いろいろな面で今後の人生を大きく変えていく、重要な決断です。

これからも「ずっと」

今の住まいで、より快適な暮らしを実現するためにはさまざまなリフォームが考え
夫婦がともに笑顔でいられるよう、住まいの困りごとを見直しながら、快適に暮ら

自然のチカラを活用したリフォームで、
住まいの「困った」をしっかりと解決!

困った!

住まいの寒さ

暖房を強めても、
なかなか暖まらない…。



そこで!

住まいの
ひと工夫!

困った!

住まいの暑さ

夏の強い日差しで、
冷房の効きが弱い…。



そこで!

住まいの
ひと工夫!

困った!

熱ごもり

夜になっても熱気が残って、
冷房なしでは眠れない…。



そこで!

住まいの
ひと工夫!

困った!

増えていく 水道光熱費

家にいる時間が増えて
光熱費が心配…。



そこで!

住まいの
ひと工夫!

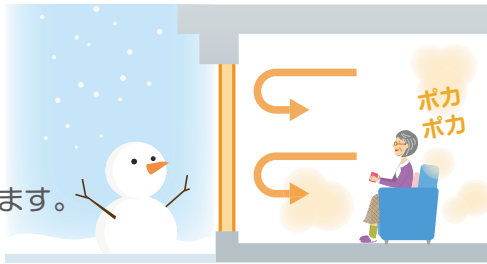
「もっと」笑顔でいるために。

られます。

すための「住まいのひと工夫」を一緒に考えてみませんか。

これが **住まいのひと工夫!**

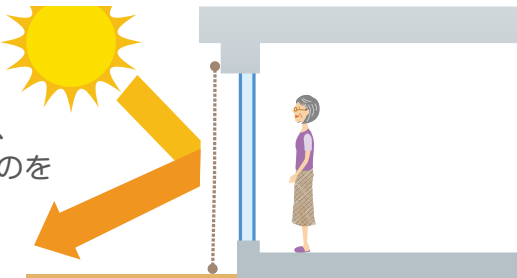
逃げる熱を窓で
解消することで、
暖房効率アップ!
冬の寒さを和らげます。



住まいの
断熱リフォームで
寒さ解消生活。

詳しくは、
P07へ

夏の日差しを
屋外でガードし、
部屋が暑くなるのを
緩和します!



住まいの
日照対策リフォームで
暑さ緩和生活。

詳しくは、
P09へ

家の中に自然の
風を通すことで、
より快適で涼しい
室内環境に近づきます!



住まいの
通風リフォームで
熱ごもり解決生活。

詳しくは、
P11へ

節水・節湯リフォームは、
光熱費を軽減する
効果があります!



住まいの節水・
節湯リフォームで
光熱費軽減生活。

詳しくは、
P13へ

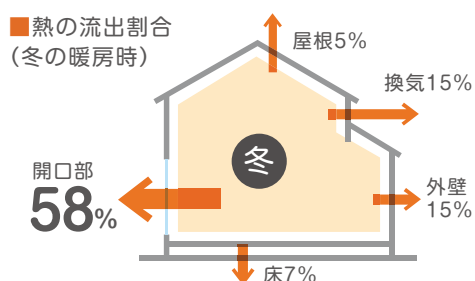
住まいの寒さを解決する 断熱リフォーム

まずは、

リビングの寒さを内窓で緩和



なぜ、内窓リフォームで暖かいの？



一般住宅では冬の暖房の熱のうち約半分が、窓やドアなどの開口部から逃げています。内窓をプラスすると、熱の流出を軽減することができます。

家の中の温度差で引き起こされるヒートショックにご注意。

■冬の血压変動イメージ



温度が違う部屋を移動すると血压も変動するから気をつけなくちゃね!



窓からの熱の流出を軽減!

リビング周辺の寝室や客間などとの温度差も内窓で緩和

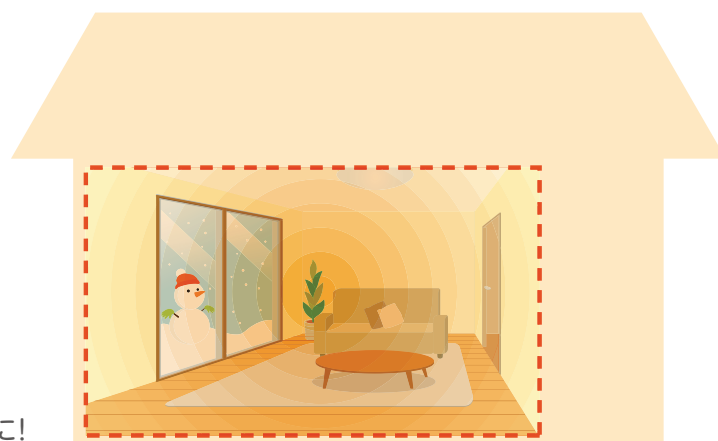


断熱性を高めることで暖房効率がアップ!
エネルギーのロスを減らして快適な室温に保つ!



ひと部屋ごとにできる
かんたん断熱リフォーム

窓以外からの熱の流出を防ぐために、
壁や床の断熱性能を上げることも効果大!
ひと部屋ごとにできる断熱リフォームでより快適に!



住まいの暑さ・寒さを緩和する 日照対策リフォーム

夏は日ざしを

夏の日ざしを屋外で遮断!

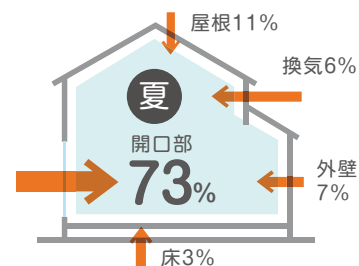
リビングの暑さを、
すだれやシェードで緩和



なぜ日ざしを遮断するだけで涼しくなるの?

夏の熱は、7割以上窓やドアの開口部から入るので
光や熱を遮る対策が非常に重要です。
開口部の外側で遮ることで冷房効率も向上します。

■熱の流入割合(夏の冷房時/昼)



出典: (一社)日本建材・住宅設備産業協会 省エネルギー建材普及促進センター
「省エネ建材で、快適な家、健康な家」より

さえぎり、冬は日ざしを取り込む

冬は日射熱を有効活用

日ざしを取り入れやすい高断熱窓にすることで部屋の暖かい空気を逃さず、南面から暖かい日ざしを取り込み、冬でもポカポカ

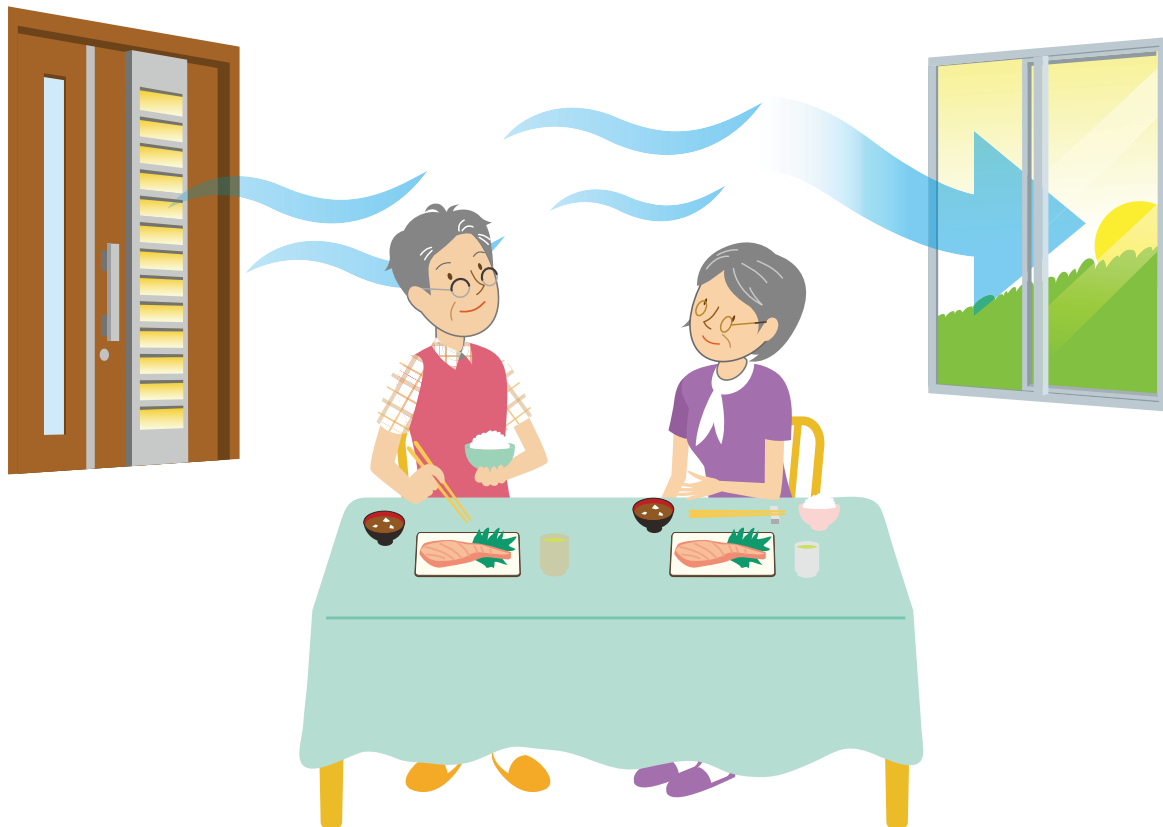


日照対策で、夏は涼しく、
冬は暖かい快適なリビングへ!

住まいの熱ごもりを解決する 通風リフォーム

風の

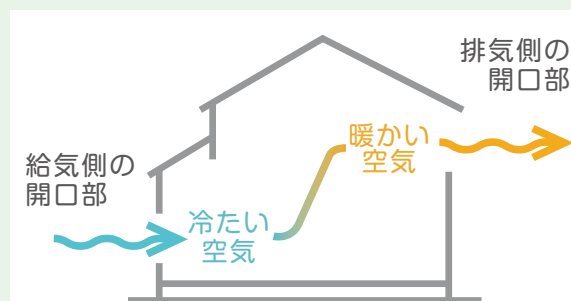
家のなかに自然の風を通すことで、
夏の熱ごもりによる暑さを解消!



窓やドアを開けて、風の通り道を確認します

風を通して清々しく
気持ちよい暮らし。

涼しい風を採り入れて、冷房費をおさえるだけでなく、
キレイな空気によりカビやダニの発生も抑えます。



朝&夜の涼しい空気を取り入れて

通り道をつくり家の熱ごもり解消

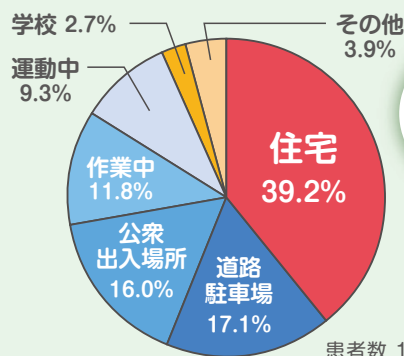
風を通す室内ドアと通風雨戸を使えば、夕方からの涼しい空気を採り込めます。



住宅内の熱ごもりをそのままにすると、熱中症の恐れあり!

全体の39.2%が住宅等居住場所で発生

発生場所別の熱中症による発生場所別患者数



屋外ではなく家の中が一番なのか… 気をつけないと…



出典：国立環境研究所 熱中症患者速報平成27年度 報告書 より当社作成

省エネで快適な暮らしを!

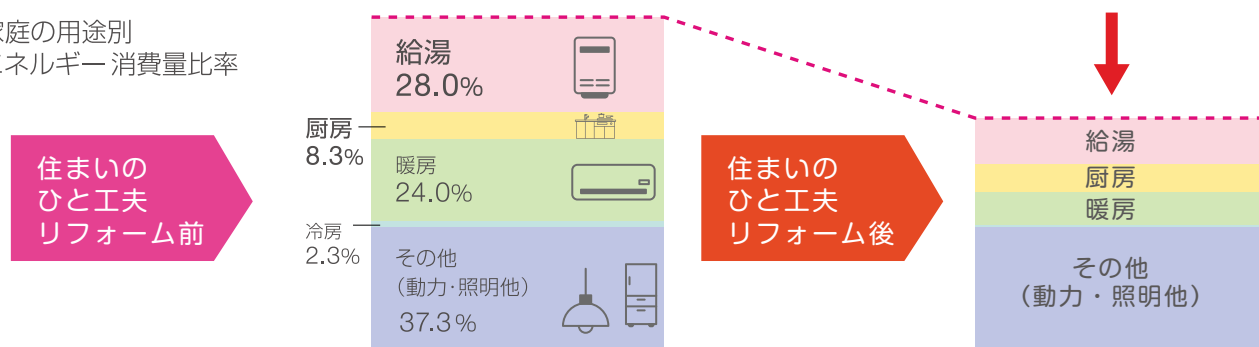
住まいの水道光熱費を軽減する 節水・節湯リフォーム

毎日の

日々の暮らしに必要な不可欠な電気やガスや水などを
住まいのひと工夫リフォームで無理なく節約!

お風呂や炊事、洗面など、「お湯の使用量」は意外に多いもの。
冷暖房エネルギーも全体の約3割を占めています。

家庭の用途別
エネルギー消費量比率



資料:資源エネルギー庁「平成25年度エネルギーに関する年次報告」(エネルギー白書2014)
世帯当たりのエネルギー消費原単位(2012年度 36,823×10³J/世帯)と用途別エネルギー消費における比率

節約ポイント① 暖房費の節約 節約ポイント② 給湯費の節約

キッチン これからの夫婦の時間を、節約しながら仲よく楽しく!

センサー付き水栓で
ムダな水やお湯を減らす



食器洗い乾燥機で
後片付けでも節湯



ことだから、かしこく無理なく節約

浴室

高断熱浴槽で節湯&節約

節湯シャワーで節約 + 快適



「追いだきの回数を軽減!」



「お湯の出しすぎを気にせずムリなく節湯」

トイレ

節水トイレで
節水 + 快適

洗面所

節水型の水栓で
節湯 + 快適



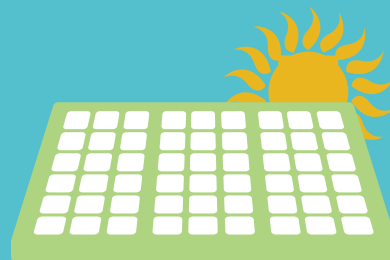
「毎日、何回も使うトイレだから
少ない水量で流せるのはうれしい」



「いつもの使い方でも自然と節約」

太陽光発電導入で光熱費の負担をさらに軽減!

家庭で使う電気を太陽光発電で
補うことで、電気代の節約に
つながり、大きなゆとりが生まれます。



「住まいのひと工夫」リフォームで、豊かで

早めに「住まいのひと工夫」リフォームをすると…



リフォームで手に入れた快適な住まいは、
これからの健やかな暮らしにつながって

今のままで暮らし続けると…



健やかな暮らしを実現しよう!

早めのリフォームで、
水道光熱費を抑えた快適な
暮らしが続く。

「健やかで穏やかな、
心地よい毎日だね」

「我慢しないで
節約できたお金は
2人で好きなことが
できるよね」



いきます。

住まいの問題に、
その都度対応。

「我慢したり
妥協する暮らしが、
ずっと続くのかな…」



例えば…

内窓を取付け、玄関ドアを断熱ドアに交換。
キッチン、トイレ、浴室、洗面化粧台を
節湯・節水タイプにすることで

年間の水道光熱費が

63,760円の 節約に!

冷暖房費

16,960円節約

(76,550円⇒59,590円)

給湯費

22,500円節約

(47,300円⇒24,800円)

水道代

24,300円節約

(47,700円⇒23,400円)

試算条件

- ・内窓はインプラスを居間に9窓
- ・玄関ドアはリシエント 断熱仕様(K4)
- ・キッチンはハンズフリー水栓 A9タイプ エコセンサー付
- ・トイレは超節水トイレシリーズ ECO5
- ・浴室はスイッチシャワー+エコフルシャワー
- ・洗面化粧台は省エネエコハンドルタイプ

を取付けた場合で試算しております。

試算条件の詳細につきましては、LIXILオフィシャルサイトの「住まいの省エネ・節水シミュレーター」ご利用にあたってをご覧ください。料金単価は東京エリアで2017年3月現在の電気・都市ガス、上下水道料金にて試算しております。

今から

快適リフォームの具体例(一例です)

※費用や機能の詳細についてはLIXILオフィシャルサイトをご覧ください。

断熱リフォーム インプラス ココエコ

気になるお部屋に内窓を付ける



高さ60cm
幅100cm



高さ100cm
幅150cm



高さ190cm
幅200cm

防音効果も

約5~6万円

約6~7万円

約10~12万円

ひと部屋しっかり
断熱も

ココエコ

窓

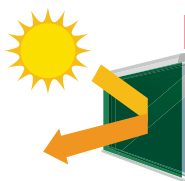
壁

床

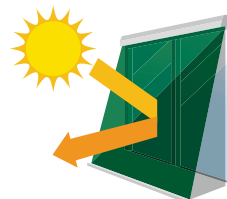
6畳で約60~90万円

日照対策リフォーム スタイル シェード

窓から入る熱をシェードで大幅カット



2階

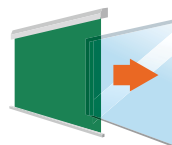


1階

東日、西日がきつくて2階に熱がこもってしまうお宅にもオススメ!

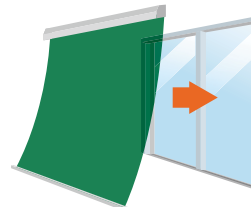
大窓用

中窓用



窓の高さ120cm
幅130cmまで

約3~6万円

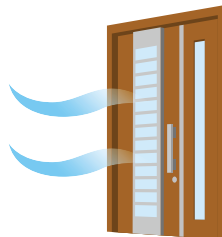


窓の高さ250cm
幅180cmまで

約4~7万円

通風リフォーム 玄関ドア リシェント

玄関からも涼しい風を入れましょう

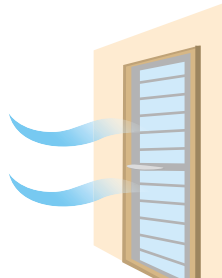


約48~58万円

採風タイプ
(断熱仕様)

ドアを閉めたまま採風、
防犯性にも配慮しました。
網戸も標準で付いています。

勝手口も



約29~31万円

採風タイプ

玄関ドアと同様に
閉めたまま採風。

風を取り込む時は
2ヵ所以上開けるのが効果的

節水・節湯リフォーム リフォレ

節水も大事な省エネ
お財布にも効いてきます

暖房便座も
嬉しい節電

大洗浄13L



大洗浄5L
小洗浄3.8L



約69%節水
年間約13,800円節約

収納付だからお掃除道具
などもしまえて空間がスッキリ



お手入れもぐっとラクに

約20~32万円